

製品名: ROCK1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00026**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,FC 1:50-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 158 kDa; Observed MW: 158 kDa

抗原情報

遺伝子名	ROCK1
別名	ROCK1; Rho-associated protein kinase 1; Renal carcinoma antigen NY-REN-35; Rho-associated; coiled-coil-containing protein kinase 1; Rho-associated; coiled-coil-containing protein kinase I; ROCK-I; p160 ROCK-1; p160ROCK
遺伝子 ID	6093
SwissProt ID	Q13464
免疫原	ヒト ROCK1 の合成ペプチド

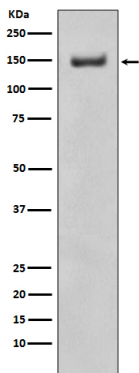
背景

ROCK1 は、アクチン細胞骨格と細胞極性の重要な制御因子であるタンパク質キナーゼです。DAPK3、GFAP、LIMK1、LIMK2、MYL9/MLC2、PFN1、およびPPP1R12Aのリン酸化を介して、平滑筋収縮、アクチン細胞骨格の組織化、ストレスファイバーおよび接着斑の形成、神経突起退縮、細胞接着および運動の制御に関与します。FHOD1をリン酸化して相乗的に作用し、SRC依存性の非アポトーシス性細胞膜ブレブ形成を促進します。

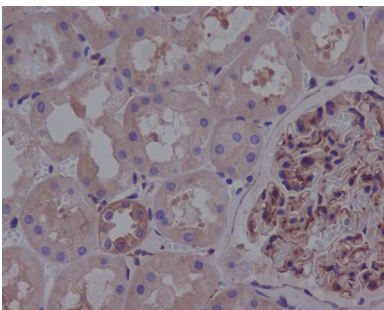
研究分野

シグナル伝達

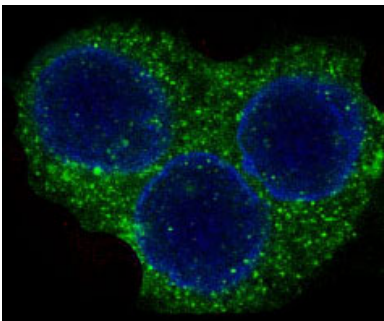
画像データ



ROCK1 抗体を使用した Ramos 溶解物中の ROCK1 のウェスタン ブロット分析。



ROCK1 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト腎臓の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



ROCK1 抗体を使用した HeLa の ROCK1 の免疫蛍光分析。